

廿八日夕刊

[illegible]

山縣公親近者の談

●米國上陸軍擴張案可決

湖南督軍陳宦來任の取消及

●英佛軍の戦利數

鎮守使吳俊陞將軍の派遣

(大印電報)

著日し邦人中更に北進して居る

地盤は漸次鞏固を加へ來れるが  
因みに在哈露人の中には日露協

市域中學校に於ける各種講習會

先に努めつゝあるは本官の深く  
する所なり。

人格の向上とに淬勵して以て其

下同校内に於て開催中なる公立校及び普通学校内教員講習

還任の内命を受けたるも老體

前長醫學博士芳賀榮二郎氏は廿

朝鮮米の露城輸出に就ては露城

なりたり同氏は八月三日午前  
十分南大門發西伯利亞線に依

地にては七月二十九日より重石

石の轉移には如何と云ふに  
これを施行せざる可らず、然らば

の如きは五月四日最低華氏三十

生育状況  
し爲め棉の生理作用を害し又病

なり居るが今後の天候如何は最  
目<sup>め</sup>に値<sup>あたい</sup>す

三十二百九十一町に對し收穫

にして回復し充分の炎暑を得

輕鐵總局乘車劄可申請  
本月廿五日附以認可

滿蒙處分論

山田松 水隨緣 吉田松 陰記

（書法）楷、草、篆、隸

鑛石用

Q

外雨覆日覆用携帶天草

[illegible]











浪桃川如燕口演  
上義三郎速記


悉く召捕つて所刑したが、主人結  
中申すには、貴族は名士であるから  
厚く捕へて返はしない、浪士殺する  
時は其地の領主之を奪ひたるは天下の  
法であるから、貴族を捕へるに拘り  
此處で聞掛けの許しを賜ふに依り  
口上、捕者便を以て罷り起しだご  
いつたら右近衛殿手放して、オイ  
／＼海出したよ、武へ飛んでもない事  
を仰しやる、悪い酒落をなすつて  
不可ない、監へ酒落ではない、銀鍔  
よ。さういふはなければ、貴公を當家の  
客にする事が出来ない、間は七十  
年が貴公に惚れたのだから惚れらわ  
たのが、因縁やと、武へ蹴つちや  
ア不可ま、なん付も大變な事にな  
るもので、監へア諒らめさしつて  
所が、何れも、銀公の前だが小笠原有  
船監は、名士だ、娶つて居て、是  
たが總て所望の御儀届け遣はす、  
竹の節は厚く、銀れと仰しやつた、  
も武藏は這るが重く取立てろと仰  
やるのに、何れもアの位な程な方  
澤山はないな、サア、銀公は「上死  
て生れ代つた宮へ、銀公は「上死  
ないから御用儀の人となつて、君  
銀を賜へて取たい、生れ代つて  
たの、何れも大變大きくなつた、

●常に健康を望む人  
大問次臣牌を召上れ

●腐敗の憂ひある牛乳よりも安全

The illustration shows a hand at the top holding a white card against a dark background. The card contains several lines of Japanese text. At the bottom of the card is a cartoon drawing of a man with a large head, wearing a patterned kimono and a sash labeled '大問次臣' (Taigunji). To the left of the card, there are two bullet points in Japanese. Below the card, there is another line of Japanese text.

當銀行、預金、貸附、爲替等一般銀行業務  
ヲ確實親切ニ取扱申候  
京 城

 朝鮮銀行

[illegible]

最新最良の模範的家庭常備藥

家庭常備藥は、現時世界に存在せる有らざる家庭で、地方を求めて通商貿易に参考し、國としてバリン醫科大學及び、各國醫大藥學博士の協賛として、世界最良の模範的家庭常備藥である。

烈しい時、便通の無時、腹痛の甚しい時、嘔吐の起つた時、腹中に寄生した時、安眠を引いた時、頭痛、眩暈のする時、熱病に罹つた時、手足、股関節などの痛み出した時、火傷をした時、怪我をした時、腫れた時、皮膚癬の流行時などに、完全なる家庭藥の有ると爲いふは、眞に一家安危の懸るゝ處です。

の治癒は初期に於けるので、初期の治癒を怠るが爲に、輕症なる家庭常備藥に、各兒の程度に於て治癒し得る程度をも、服災にまで進ませて、爲さるゝ（へる）のは往々あります。初期の手當の一と、藥匙は末期の治癒の百確するもの。

は、作用の確實なる効力の一、定不變なる、最も治癒し得る君が家庭常備藥に備へ置かれ、急に應じ得る機轉用意の程を切に御勧め申します。

價は如何なる家庭にも應じ得るから、内用箱五種、外用箱三種、各八錢一組、壹圓七拾錢の價を以て諸君の御要、

本月初十日京城下さい。

東京城南門外停車場通

ドラッグ商會家庭藥部

電話三五六七番、振替東京四六七番

總社町崎元通販賣に市内配達及び  
地方通信販賣致居候  
本支店丁目及官附

山岸天祐堂 藥品部  
電話 二一〇六  
振替貯金會  
三〇五五

洋藥 膏藥 却問處

醫療及試驗器械

山岸

京城永樂町一丁目(商品陳列館裏門通)  
**酒井婦人病院**  
 隨意  
 電話二六〇〇番

芳香醇良なる本邦産天然葡萄酒を基礎とし  
完全なる吸収性及同化性を併有せしめたる  
ミツワ規那鐵葡萄酒

料，壯，強，食，滋

健胃補血興奮作用卓絕

香味色佳良滋養力偉大

MITSUWA

（國產藥品現）

配合して、所謂規那鐵葡萄酒となし、食事に臨んで之を服用せしむれば、三者を容易に  
 愉快に用ふることを得て、何れも確實に消化吸収せられ、其の効價の愈増大すること  
 に公知の事實に屬す。雖、其の製法不當ならんか將又其の品質不良ならんか、之を服用  
 するも當に無効なるのみならず、却て不快なる結果を齎すこと言を俟たざるなり、然るに  
 品は歐米に於ける諸種の製品並最新の學說に就て調査研究を重ね、山梨縣宮崎葡萄酒釀  
 所監製の天然葡萄酒を基礎とし、人造著色料を用ひず、純良有効なる規那並鐵を特殊の  
 作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、  
 鐵及葡萄酒の健胃補血與奮強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香美味  
 具へ、食慾缺乏、營養不足、慢性的發熱並下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患殊  
 神經衰弱、ヒステリー、ヒボコンデリー、産後並病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用す  
 き無比の滋養的飲料たると同時に、精神の困憊並身體の疲勞を回復し、元氣横溢精力増  
 を欲する場各に推奨すべき絶好の家庭必需品なり。

如斯人は滋養強壯料○ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、一般に貧血して居る人  
 一、身體の瘦削して居る人  
 一、陰痿や遺精など生殖器官  
 一、養の不足なる人  
 一、病後や病後の虛弱を早く  
 一、衰弱に悩んで居る人  
 一、海の色蒼白、艶の無い人  
 一、回復したい人  
 一、ヒステリー俗に即ち血の  
 一、生來體弱なる人  
 一、食事の進まない人  
 一、陳血や膿血、結核の他結  
 一、是と云ふ病は無くとも何  
 一、勉強又は勞働して疲れた  
 一、核性の病等にて發熱の永

一、手足が冷えて疲つかれぬやうな繊弱い人  
一、精神や筋骨の疲勞を速に回復したい人  
一、下痢の水く續いて居る人  
一、神經衰弱に罹つて居る人  
一、萎黃病など血液の病に侵されて居る人

▲賣 捌——全國到る處の洋酒食料品店。藥舖。雜貨店 ▼

ミツワ石鹼  
ミツワ家庭藥  
肝油ドロップス

發賣元



登錄商號

丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目  
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋

電信略號〇ミヤ……………振替口座東京七二〇番  
營業部電話圓環浪花三〇、四四八、四四九、四五〇番

大阪市東區高麗橋貳丁目

ミツワ規那鐮葡萄酒代理店  
電話 儲略局一八七五番 替口座大版一〇六番

松下壽四郎







少くも七日間の之を局所前に  
 したりと雖も其公示の効果たる

比較しては數等の進色あるを免れず  
單り朝鮮米のみは年々盛々此方面  
と雖も大連仁川間の航路は頻繁輻輳  
如きを以て積替により貨客の來往

上に於て二三数字上最も重要な關係は、  
 すべき也轉じて上海との關係は實  
 此の關係は大連との關係が漸次展開  
 せらるゝに従ひ勢力退却に越くの感

目的は天日に照り付けられて東  
 陽つても残暑にめげず勉強が出

小兒科 內科 入院隨意  
中島醫院  
青森市 青森一丁目

1







「五九」その刹那

A black and white illustration depicting a dramatic scene. A samurai, dressed in a dark kimono and a headband, is shown in a dynamic pose, leaning over a person lying on the ground. The samurai's right hand is raised, palm facing forward, while his left hand holds a sword pointed towards the ground. The person on the ground is wearing a kimono with a floral pattern. In the background, a simple building with a thatched roof and a large tree are visible. The style is reminiscent of traditional Japanese woodblock prints.

改心して眞人間になつて下さい。お父さんも妹さんもね。どんなに貴君の身上を心配してるか知れないことよ。貴君の諾をしては、いつも落涙で、あんな不孝な子はないつて嘆いてゐたつしやるわ。妹さんの優しいしほらしい心持を汲とつて、そして年老つたお父さんのことを考へて見たなら、いつまでもそんな嘆きをかけても置かれないでせう。貴君お願ひよ。目を醒して眞人間になつて下さい。ね、分つて。」

是だけのことを言つて靜かに眼目しつゝ、凝然と手足を縮めて褥すがまゝに委せたが、了得に生の執著を餘儀なく切離された不可抗の壓迫に對する怒は、烈けるやうな心臓のぎらりと光つた時、彼の體は不意に突然納屋の梁からウオと振裂れるやうな聲がした。源太郎が愕然として振回る途端に、激しい咆哮を吐き出して、突然に飛んで來た一頭の大狸の横のやうな背を立て、一瞬にして目を銷しさせた妻は、確に此家の館主太郎である。

「あづ、畜生！」

狂狷へた源太郎は、椅子を突伏せたるに急いで雪をかき擲んで、ぱちりと太郎へ投げつけた。太郎は屈み込つて前膝を立て、更に淺く叩いた。

「さあ、覺悟だつー」

氣の激立つた彼は夫の叩ゆるにまかせて置いて、無闇と七音を把直した。その凡先が椅子の左乳房の上に、

奥付されたやうにいきなり後へ顔倒つた。

猛然として飛蹴つた太郎の牙は、彼の肩を強かに噛んで、マントごとにするりと後へ引いたのである。

『こんちくせう！手前から先にッ。』

源太郎は仰向に仆れながらやけに白及を握廻して犬に斬かけ、起揚らうとした。犬はその手元を握つて飛退りさま、今度は右の足の下脚にかんぐりと咬着いた。

「あッ痛うねッッ！」

彼は翻さず、死ね狂ひに犬を追ひ

京域本町三丁目（壽徳南隣）

伊藤眼科醫院

醫學士 伊藤應隆

電話三七七番

その時、探家の表の戸を割れるば

想した。

[illegible][illegible][illegible]

の夏は八朔の節句を飾り、三十日と云ふ  
に「お盆」の一連だ。

▲延暦(八月) 式部卿吉田日本橋へ久保  
正経使参。吉田は延暦宮内兵衛と稱するもの記  
守司有。延暦殿前には大和長瀬の御所、三  
宮殿あり。我々の表裏一隊を馳し、二十が東  
京市本町區西馬場下町四十八日組所會。

或る女と各乗らる  
る方にお出まし申  
ます折角のお引き  
係の者罷出さる

の應何方様か。に御  
姓名もからす又何

流るゝか

の御用向きかも存せず願ふ不得要直  
なりし故失禮致ました何うか悪から  
す(佛)▲櫻井町の湯と豆腐屋の焼突  
より盛に油煙を吐き出し附近の迷惑  
一方ならす何とて仕て貰ひたい(湯  
豆腐屋) ▲米屋の持て来る米はい(湯  
かに掛切れが多いと云ふ事は最早何  
の本でも云つて居る何時か大阪では  
官が日常次館請にさせた事もあつ  
た(雑貨屋の小僧) ▲南米倉町の和樂  
國に何處から来たか女の白粉乞食が  
居て物騒千萬だ早く何と仕て貰ひ  
たいのです(附近の人) ▲腰差拔斯と  
赤痢の流行する此の頃清涼飲料水や  
氷雪類を飲むのは未だし其長屋な  
へつてむちとるは未だし其長屋な

面を備へて次第ではあるまいか（散  
 目土）  
 ともない（風紀係）▲此頃の南大門の  
 通用門内には通行の出来ぬ程夜朝  
 鮮人が凝てこざる京城の入口を汚し  
 けるが、  
 屋の看板見たりやうな揔括を勿體無  
 きに赤い腰巻など乾してあるのが、  
 公徳も▲表通りから見ゆる家の棟  
 大男の仕業に縁に觸ること夥しい  
 で、  
 南しい風を浴び懐として恥ぢない  
 の、  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 ある（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 江の河水だから實に危険千萬々事で  
 である（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁著しいのは一向お構ひなしで一人  
 で、  
 南しい風を浴び懐として恥ぢない  
 の、  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 ある（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 江の河水だから實に危険千萬々事で  
 である（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁著しいのは一向お構ひなしで一人  
 で、  
 南しい風を浴び懐として恥ぢない  
 の、  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 ある（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 江の河水だから實に危険千萬々事で  
 である（厄病體）▲聖橋生徒を水泳に選  
 れて行つて下さるのは結構だが充分  
 の繁盛を先生に願つて置きます（父  
 兄）▲電車昇降口に立並つて、相客  
 の繁著しいのは一向お構ひなしで一人

京日案内

[illegible][illegible]

**診生募集**  
 京都府門川町  
 日通橋自働車  
 電話二九八五  
 主務 金正 剛  
 電話 六四七

**注連内齒科醫院**  
 京都府長谷川町  
 電話 五五一

**名譽集**  
 京都府西大門外  
 電話 三六三〇

**健胃整腸丸**  
 京都府明治町  
 電話 五五三

**西村商會**  
 京都府六地  
 電話 五五三

八月一日  
より五日  
迄五日間

日本で  
初めての

富士

山頂

に於る

破天荒の

クラブ齒磨デー

日本名物  
クラブ白粉  
クラブ香油  
クラブ洗粉  
本店主催

五日間御登山の方五千名で  
合計數百圓の紀念品贈呈

八月一日より五日迄の内、御殿場口、吉田口及び大宮口より御登山の方五千名迄、各登山口のクラブ齒磨本店臨時出張所に於て富士登山紀念抽籤券を一枚宛差しますから、夫を頂上の淺間神社前クラブ齒磨本店臨時出張所へ御示し下されば引換に左記の紀念品を進呈致します。

登山  
紀念品  
進呈

に於る

- 一等 金側懷中時計 一箇(一名)
- 二等 銀側懷中時計 一箇宛(三名)
- 三等 目覺時計 一箇宛(六名)
- 四等 浴衣地 一反宛(十名)
- クラブ齒磨進呈

- 五等 クラブ白粉一箇宛(百名)
- 六等 クラブ香油一箇宛(千五百名)
- 等外 富士登山紀念抽籤券一組宛(全名)

靈山の巔に立つて東海の旭日を拜す  
眞に天下の壯快事

[illegible]